

令和6年度 TOKYO 周穫祭 2024 の企画運営業務委託  
事業者選定（プロポーザル方式）実施要領

1 目的

東京の各地域の観光に関して、多摩・島しょエリアだけでなく区部も含めた一体的な情報発信の機会は少なく、各地域の観光地として魅力を十分に知られていない現状がある。こうした現状を踏まえ、都内の観光協会等と連携し、地域の特産品の販売や、地域の観光 PR 及び疑似旅行体験等を東京一丸となって実施することで、東京の観光地としての魅力を効果的に発信し、都民及び観光で訪れた都外からの観光客への誘客拡大を図り、観光を通じた地域の活性化に繋げていく。さらに、地域住民が地域の魅力を改めて認知する機会を創出することで、街への誇り・愛着を深めることを目的とする。

については、標記事業における委託事業者をプロポーザル方式で募集し、最適な企画を提案した事業者を選定する。

2 委託内容

仕様書の通りとする。

3 事業提案上限額

金 118,000,000円也

※上記金額は、会場利用料及び消費税等を含む総額とする。

4 契約期間

令和6年4月26日（金）から令和7年1月31日（金）まで

5 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

※（6）の一部及び（7）を除き、全てビジネスチャンスナビ（以下「BCN」という。）を通じて行う。

- (1) 公募開始及び希望申出受付開始 令和6年3月19日（火）  
（希望申出方法については、公益財団法人東京観光財団（以下「財団」という。）ホームページ「契約情報」を参照のこと）
- (2) 公募締切 令和6年3月26日（火）正午まで
- (3) 企画審査会への指名通知 令和6年3月27日（水）  
※指名通知事業者には、会場利用料に関する資料を提供する。
- (4) 質問の受付期間  
令和6年3月27日（水）から令和6年3月29日（金）正午まで

- (5) 質問への回答 令和6年4月3日(水)(予定)
- (6) 企画提案書及び見積書等の提出期限 令和6年4月11日(木) 正午まで(必着)  
※データはBCNを通じて提出のこと。
- (7) 企画審査会実施日 令和6年4月18日(木)
- (8) 審査結果の通知 令和6年4月25日(木)(予定)

## 6 企画審査会について

- (1) 実施日 令和6年4月18日(木)
- (2) 実施方法
- ・Zoomを利用したオンライン審査会(予定)
  - ・応募者(各社3名以内)による企画提案説明のプレゼンテーション
- (3) その他
- ・各社15分以内で企画提案書及び見積書について説明し、その後15分間の質疑応答を行う
  - ・開始時刻等詳細については別途事務局より通知する。

## 7 企画審査会に必要な提出物と提出方法

※下記に示すものを、①データでBCNを通じ、②印刷物を郵送または持参にて提出のこと。

### (1) 提出物

#### ア 企画提案書

原則下記に指定する順番にてA4サイズ(横)とし、企画書のタイトルは「TOKYO 周穫祭2024の企画運營業務委託」とすること。

#### ① 実施体制・全体スケジュール

##### (ア) 体制図

仕様書の内容を円滑に実施するための事業実施体制図(協力会社等を含む)を示すこと。

##### (イ) 全体スケジュール

イベント及びコンテンツ制作等事業全般を含むスケジュールを示すこと

##### (ウ) 過去3年以内に、本企画の内容に類似した実績

※同一事業の過去の受注実績を含め、応募者が特定できる事項を記載しないこと。

#### ② イベントの企画

仕様書の要件を満たした各企画及び手法について具体的に示すこと。各企画においては、地域の観光資源を活用する工夫及び多くの人に参加してもらう工夫や仕組み、各地域への来訪意欲を喚起するための工夫について説明すること。

なお、本事業の趣旨に鑑み、イベント集客及び販売促進に有益と思われる企画があれば提案すること。その費用は当委託料に含む。

##### (ア) 会場全体のレイアウト・装飾案

- ・会場全体のレイアウトや装飾は観光PRや特産品販売の売上向上につながる魅力的な内容を具体的に記載すること。
- ・悪天候時、防寒の対策方法も示すこと。

(イ) 観光協会等の出展ブースの企画案

- ・ブース企画案、運営方法を示すこと。
- ・各ブースの販売商品の売り上げ促進について実施することも具体的に記載すること。
- ・多くの観光協会等が参加できる工夫や支援の仕組みについて説明すること。
- ・参加する観光協会等の通常業務にできる限り負担がかからないよう配慮すること。

(ウ) 飲食エリアの企画案・店舗候補

各地域の特産品を活かしたグルメ（キッチンカー）の提供案や地酒ブースの企画案、運営方法を具体的に示すこと。

(エ) 特設コーナーの企画案

- ・温泉・銭湯の案、運営方法を具体的に示すこと。
- ・足湯スペースについて、具体的な会場レイアウトや運営方法を示すこと。
- ・各地域の温泉・銭湯を観光促進の観点から PR する方法を示すこと。
- ・地域間で広域連携すること、各地域の観光施策に参考となる工夫について説明すること。

(オ) 観光疑似体験コンテンツの制作および体験コーナーの企画・運営

- ・疑似旅行体験コンテンツ用 VR 映像（360度動画）について、主な撮影スポット案やコンセプトなどを含めた構成案を示すこと。
- ・観光疑似体験コーナーについて、制作したコンテンツを活用した具体的な会場レイアウトを示すこと。

(カ) ワークショップの企画案

ワークショップの種類・実施予定回数・想定参加可能人数を示すこと。

(キ) 特産品販売ブースの企画案

- ・特産品の案やブース企画案、運営方法を示すこと。
- ・販売商品の売り上げ促進について実施することも具体的に記載すること。
- ・原則、商品の販売により受託者に利益が出ないよう配慮すること。

(ク) イベント会場全体を周遊する企画案

実施方法・参加方法について具体案を示すこと。

③ 本事業実施にかかる広報

仕様書の要件を満たした広報 PR 活動の内容及び手法について具体的に示すこと。各施策においてはイベント前後も含めた各地域へ誘客促進するための工夫について説明すること。

なお、本事業の趣旨に鑑み、イベント集客及び販売促進に有益と思われる企画があれば提案すること。その費用は当委託料に含む。

(ア) 広報計画案

事業の目的及び令和5年度のイベント来場者データを踏まえた広報計画（ターゲット設定、当該事業全体の広報スケジュール案等を含む広報全体の方向性）を示すこと。

(イ) 広告媒体

目的及びターゲット等を踏まえた広告媒体を提示すること。

(ウ) WEB サイト全体構成・デザイン案、主なコンテンツ概要、更新スケジュール

(エ) プレス・バイヤー等の招聘案

目的及びターゲット等を踏まえたプレス・バイヤーの候補及びメディア候補やプロモート活動案を示すこと。

(オ) インフルエンサーの起用案

目的及びターゲット等を踏まえた候補、情報発信方法を示すこと。

(カ) SNS 等を活用した PR 案、フォロワー数の目標値

実施方法・目標値の根拠について具体的に示すこと。

④ アンケートの実施と効果測定

アンケート実施方法及び効果測定方法について具体的に説明すること。

イ 見積書（様式自由）

- ・見積総額を明記すること。見積総額は会場利用料及び消費税等の諸税を含んだ金額とする。
- ・仕様書の項目に沿って、可能な限り詳細な内訳金額を記載すること。
- ・見積書（データ）とは別に、見積金額（税抜）を BCN に期限までに所定欄に入力のこと。
- ・感染症等の感染拡大や、天変地異、政治状況の劇的な変化等により、本事業を中止する可能性がある。キャンセルポリシーが定められている手配事項がある場合、その条件を（見積）備考欄に明記すること。

(2) 提出部数と提出体裁

提出物	社名及びロゴ	会社印	提出部数
ア 企画提案書 ※合わせて1冊の形状とし、左上をクリップで留めたもの（製本、ステープル留め等不可）	あり	なし	1部
	なし	なし	2部
イ 見積書 ※各社の書式により提出可	あり	あり	1部
	なし	なし	2部
ア・イのデータ（自社名・会社印あり/なし） 各1部（BCN 経由）			

※上記に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等は一切記入しないこと。

(3) 印刷物の提出方法及び提出場所

ア 提出方法

郵送または持参とする

イ 提出先（宛先）

公益財団法人東京観光財団 地域振興部事業課

〒162-0801 東京都新宿区山吹町346番地6 日新ビル 2階

※提出物の封筒等に「TOKYO 周糴祭 2024 企画審査会資料」と朱書すること。

#### (4) 注意事項

提出期限までに提出物が届かない場合、また BCN でのデータ提出がない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。

### 8 選考の評価ポイント

企画審査会においては、財団が別途定める「令和6年度 TOKYO 周穫祭 2024 の企画運営業務委託事業者選定企画審査会審査要領」に基づき、選考する。評価のポイントについては、以下の通りとする。

#### (1) 実施体制・スケジュール

- ・本事業の主旨をふまえ確実に業務を遂行出来る実施体制となっているか。
- ・効率的な業務運営が行える体制や人員、スケジュールとなっているか。
- ・本業務と類似の業務内容の契約実績は十分あるか。

#### (2) イベントの企画・運営

##### ア 会場全体のレイアウト・装飾

- ・会場全体のレイアウトや装飾は観光 PR や特産品販売の売上向上につながる魅力的な提案となっているか。
- ・悪天候時、防寒の対策方法は適切か。

##### イ 観光協会等出展ブースの企画・運営

- ・ブースの具体的な企画案が提案されているか。
- ・売り上げ促進につながる工夫や仕組みについて提案されているか。またその内容は効果が期待できるものとなっているか。
- ・多くの観光協会等が参加できる仕組みは確保されているか。
- ・観光協会等に対する支援の内容は適切で、通常業務に負担がかからない工夫がされているか。

##### ウ 飲食エリアの企画・運営

- ・各地域の特産品を活かしたグルメ、お酒の内容が提案されているか。

##### エ 特設コーナーの企画・運営

- ・各地域の温泉・銭湯を観光促進の観点から魅力的に PR する内容が提案されているか。
- ・地域間で広域連携すること、各地域の観光施策に参考となる内容が提案されているか。

##### オ 観光疑似体験コンテンツの制作・企画・運営

###### <VR 映像>

- ・撮影スポットやコンセプトは観光地としての東京の各地域の魅力を表現した内容が提案されているか。
- ・臨場感があり、他では体験できないような疑似旅行体験コンテンツが提案されているか。

###### <体験コーナー>

- ・制作したコンテンツを効果的に活用し、会場を適切に活用した提案となっているか。

##### カ ワークショップ

- ・ワークショップは集客力のある企画が提案されているか。

##### キ 特産品販売ブースの企画・運営

- ・各地域の特色を活かした特産品が提案されているか。

- ・販売商品の売上促進につながる内容が提案されているか。

ク イベント会場全体を周遊する企画案

- ・イベント会場全体を周遊する企画は効果的な提案となっているか。

(3) 広報

ア 広報計画

- ・目的及び過去のイベント来場者データを踏まえた提案になっているか。
- ・イベント集客向上とともに、イベント前後も含めた各地域への誘客促進に繋がる内容か。

イ 広告媒体、SNS 運営

- ・目的やターゲットを踏まえた適切な媒体が提案されているか。
- ・目標値の設定数及び根拠は適切か。

ウ プレス・バイヤー等、インフルエンサー活用

- ・プレス・バイヤー、メディア候補は適切な選定となっているか。
- ・インフルエンサーは目的、ターゲットを踏まえた適切な選定と情報発信内容の提案になっているか。

(4) アンケートの実施と効果測定

イベントの効果検証に資する内容の提案になっているか。

9 選考結果の通知について

全ての応募者に対し、選考結果を BCN を通じ通知する（決定した受託者名とその見積額含む）。

なお、審査内容にかかわる質問については一切受け付けない。

10 質問等

- (1) 仕様書及び委託事業者選定に関する質問については、質問受付期間中 BCN を通じ受け付ける。
- (2) 質問内容については財団事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けたすべての事業者に対し BCN を通じ一斉に回答する。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては一切返却しない。
- (3) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限までに BCN にて辞退の手続きを行うこと。
- (4) 採用された企画内容は別途特記仕様書に定め、当該企画を提出した見積の範囲内で実施するものとする。
- (5) 本委託契約は、令和 6 年度東京都予算が東京都議会において委託契約前に可決・成立し、令和 6 年度財団収支予算が令和 6 年 3 月 31 日までに財団評議員会で承認されることを前提とするものである。

12 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 地域振興部事業課 電話：03-5579-2682